

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年 9 月26日

【会社名】 株式会社 A C S L

【英訳名】 ACSL Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 C o - C E O 早川 研介

【本店の所在の場所】 東京都江戸川区臨海町三丁目 6 番 4 号 2 階

【電話番号】 03-6456-0931

【事務連絡者氏名】 執行役員 経営管理ユニット長 大谷 一将

【最寄りの連絡場所】 東京都江戸川区臨海町三丁目 6 番 4 号 2 階

【電話番号】 03-6456-0931

【事務連絡者氏名】 執行役員 経営管理ユニット長 大谷 一将

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 株式及び新株予約権証券

【届出の対象とした募集金額】

その他の者に対する割当	
株式	499,995,000円
2025年第 6 回新株予約権証券	2,156,076円
新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額	
	302,153,076円
2025年第 7 回新株予約権証券	552,840円
新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額	
	244,994,840円

(注) 新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額は減少します。

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2025年8月18日に提出した有価証券届出書並びに2025年8月20日及び2025年9月5日に提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、「第一部 証券情報 第1 募集要項」における発行価格等が決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 証券情報

#### 第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 株式募集の方法及び条件
  - (1) 募集の方法
  - (2) 募集の条件
- 4 新規発行新株予約権証券(2025年第6回新株予約権証券)
  - (1) 募集の条件
  - (2) 新株予約権の内容等
- 5 新規発行新株予約権証券(2025年第7回新株予約権証券)
  - (1) 募集の条件
  - (2) 新株予約権の内容等
- 6 新規発行による手取金の使途
  - (1) 新規発行による手取金の額
  - (2) 手取金の使途

#### 募集又は売出しに関する特別記載事項

##### [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等]

- (1) 本プログラムの内容
- (2) 本プログラム導入の目的
- (3) 本プログラムによる資金調達を選択した理由

#### 第3 第三者割当の場合の特記事項

- 1 割当予定先の状況
  - (4) 割り当てようとする株式及び新株予約権の数
- 3 発行条件に関する事項
  - (1) 発行価格の算定根拠及び発行条件の合理性に関する考え方  
本件株式  
本件新株予約権
  - (2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠
- 5 第三者割当後の大株主の状況

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は下線で示しています。

## 第一部 【証券情報】

### 第 1 【募集要項】

#### 1 【新規発行株式】

(訂正前)

種類	発行数	内容
普通株式	471,600株	権利内容に何ら制限のない当社における標準となる株式であり、単元株式数は100株であります。

- (注) 1 当社は、2025年 8 月18日付の当社取締役会決議により、下記「募集又は売出しに関する特別記載事項」〔株式及び新株予約権発行プログラムの内容等〕(1) 本プログラムの内容」に記載の一連の当社普通株式及び当社新株予約権の第三者割当増資を行う株式及び新株予約権発行プログラム(以下「本プログラム」といいます。)の導入を決定しております。本有価証券届出書により募集する当社普通株式(以下「本株式」といいます。)は、本プログラムに基づく第 3 回の割当(以下「第 3 回株式第三者割当」といいます。)として、Athos Asia Event Driven Master Fund(以下「Athos」といいます。)を割当予定先として、発行されるものです。
- 2 発行数は、本有価証券届出書提出日の直前取引日の株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)における当社普通株式の普通取引の終値(以下「東証終値」といいます。)の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)で本株式が発行されたと仮定した場合の見込数であり、実際の数は、本株式の発行条件を決定する2025年 9 月26日(以下「本割当決議日」といいます。)の取締役会決議において、本割当決議日の直前取引日の東証終値に基づいて決定される予定です。
- 3 振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。  
株式会社証券保管振替機構  
東京都中央区日本橋兜町 7 番 1 号

(訂正後)

種類	発行数	内容
普通株式	542,000株	権利内容に何ら制限のない当社における標準となる株式であり、単元株式数は100株であります。

- (注) 1 当社は、2025年 8 月18日付の当社取締役会決議により、下記「募集又は売出しに関する特別記載事項」〔株式及び新株予約権発行プログラムの内容等〕(1) 本プログラムの内容」に記載の一連の当社普通株式及び当社新株予約権の第三者割当増資を行う株式及び新株予約権発行プログラム(以下「本プログラム」といいます。)の導入を決定しております。本有価証券届出書により募集する当社普通株式(以下「本株式」といいます。)は、2025年 9 月26日付の当社取締役会決議により、発行を決定しており、本プログラムに基づく第 3 回の割当(以下「第 3 回株式第三者割当」といいます。)として、Athos Asia Event Driven Master Fund(以下「Athos」といいます。)を割当予定先として、発行されるものです。
- 2 振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。  
株式会社証券保管振替機構  
東京都中央区日本橋兜町 7 番 1 号

## 2 【株式募集の方法及び条件】

### (1) 【募集の方法】

(訂正前)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
株主割当			
その他の者に対する割当	471,600株	499,990,320	249,995,160
一般募集			
計(総発行株式)	471,600株	499,990,320	249,995,160

- (注) 1 本株式の募集は、第三者割当の方法によります。
- 2 発行数、発行価額の総額及び資本組入額の総額は、本有価証券届出書提出日の直前取引日の東証終値の90％に相当する金額(0.1円未満切上げ)で本株式が発行されたと仮定した場合の見込数及び見込額であり、実際の数及び金額は、本割当決議日の取締役会決議において、本割当決議日の直前取引日の東証終値に基づいて決定される予定です。
- 3 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であり、資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額の総額であり、会社計算規則第14条第1項の規定に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし(計算の結果1円未満の端数が生じる場合はその端数を切り上げた額とします。)、当該資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額を増加する資本準備金の額とします。増加する資本準備金の総額についても、実際の金額は、本割当決議日の直前取引日の東証終値に基づいて決定される予定です。

(訂正後)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
株主割当			
その他の者に対する割当	542,000株	499,995,000	249,997,500
一般募集			
計(総発行株式)	542,000株	499,995,000	249,997,500

- (注) 1 本株式の募集は、第三者割当の方法によります。
- 2 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であり、資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額の総額であります。また、増加する資本準備金の総額は、249,997,500円であります。

## (2) 【募集の条件】

(訂正前)

発行価格 (円)	資本組入額 (円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金 (円)	払込期日
1,060.2	530.1	100株	2025年10月14日		2025年10月14日

- (注) 1 第三者割当の方法により行うものとし、一般募集は行いません。
- 2 当社は、本有価証券届出書の効力発生後に、Athosとの間で総数引受契約書を締結する予定です。払込期日までにAthosとの間で総数引受契約書を締結しない場合は、第3回株式第三者割当に係る割当は行われな
- こととなります。
- 3 上記発行価格及び資本組入額は、本株式の発行価格が、本有価証券届出書提出日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)であると仮定した場合の金額です。
- 4 発行価格は、本割当決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)となります。また、資本組入額は、上記「(1) 募集の方法」の資本組入額の総額を見込数である発行数471,600株で除した金額を記載しております。
- 5 発行価格は、会社法上の払込金額であり、資本組入額は会社法上の増加する資本金の額であります。
- 6 申込みの方法は、本有価証券届出書の効力発生後に、総数引受契約を締結し、払込期日に下記払込取扱場所へ発行価額の総額を払込むものとし
- ます。

(訂正後)

発行価格 (円)	資本組入額 (円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金 (円)	払込期日
922.5	461.25	100株	2025年10月14日		2025年10月14日

- (注) 1 第三者割当の方法により行うものとし、一般募集は行いません。
- 2 当社は、本有価証券届出書の効力発生後に、Athosとの間で総数引受契約書を締結する予定です。払込期日までにAthosとの間で総数引受契約書を締結しない場合は、第3回株式第三者割当に係る割当は行われな
- こととなります。
- 3 発行価格は、会社法上の払込金額であり、資本組入額は会社法上の増加する資本金の額であります。
- 4 申込みの方法は、本有価証券届出書の効力発生後に、総数引受契約を締結し、払込期日に下記払込取扱場所へ発行価額の総額を払込むものとし
- ます。

## 4 【新規発行新株予約権証券(2025年第6回新株予約権証券)】

## (1) 【募集の条件】

(訂正前)

発行数	2,829個(新株予約権1個につき100株)
発行価額の総額	2,512,152円
発行価格	1個当たり888円(新株予約権の目的である株式1株当たり8.88円)
申込手数料	該当事項はありません。
申込単位	1個
申込期間	2025年10月14日
申込証拠金	該当事項はありません。
申込取扱場所	株式会社A C S L 経営管理ユニット部 東京都江戸川区臨海町三丁目6番4号2階
払込期日	2025年10月14日
割当日	2025年10月14日
払込取扱場所	株式会社りそな銀行 新都心営業部

- (注) 1 当社は、2025年8月18日付の当社取締役会決議により、本プログラムの導入及び本有価証券届出書により募集する2025年第6回新株予約権(以下「2025年第6回新株予約権」といい、2025年第7回新株予約権(「5 新規発行新株予約権証券(2025年第7回新株予約権証券) (1) 募集の条件」の注記において定義します。))とあわせて、個別に又は総称して「本新株予約権」といいます。)の発行を決定しております。2025年第6回新株予約権は、本プログラムに基づく第3回の割当(以下「第3回新株予約権第三者割当」といい、第3回株式第三者割当とあわせて以下「第3回第三者割当」といいます。))として、Cantor Fitzgerald Europe(以下「CFE」といい、Athosとあわせて、個別に又は総称して以下「割当予定先」といいます。))を割当予定先として、発行されるものです。
- 2 申込み及び払込みの方法は、本有価証券届出書の効力発生後に、総数引受契約を締結し、払込期日に上記払込取扱場所へ発行価額の総額を払込むものとします。
- 3 当社は、本有価証券届出書の効力発生後に、CFEとの間で総数引受契約書を締結する予定です。払込期日までにCFEとの間で総数引受契約書を締結しない場合は、第3回新株予約権第三者割当に係る割当は行われないこととなります。
- 4 発行数、発行価額の総額及び発行価格は、本プログラムに基づく第1回の新株予約権割当(以下「第1回新株予約権第三者割当」といいます。))と同じ条件で2025年第6回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込数及び見込額であり、実際の数及び金額は、本新株予約権の発行条件を決定する本割当決議日の取締役会決議において、第三者評価機関が算定した本新株予約権の評価額及び本割当決議日の直前取引日の東証終値に基づいて決定される予定です。
- 5 振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。  
株式会社証券保管振替機構  
東京都中央区日本橋兜町7番1号

(訂正後)

発行数	3,252個(新株予約権 1 個につき100株)
発行価額の総額	2,156,076円
発行価格	1 個当たり663円(新株予約権の目的である株式 1 株当たり6.63円)
申込手数料	該当事項はありません。
申込単位	1 個
申込期間	2025年10月14日
申込証拠金	該当事項はありません。
申込取扱場所	株式会社A C S L 経営管理ユニット部 東京都江戸川区臨海町三丁目 6 番 4 号 2 階
払込期日	2025年10月14日
割当日	2025年10月14日
払込取扱場所	株式会社りそな銀行 新都心営業部

- (注) 1 当社は、2025年 8 月18日付の当社取締役会決議により、本プログラムの導入及び本有価証券届出書により募集する2025年第 6 回新株予約権(以下「2025年第 6 回新株予約権」といい、2025年第 7 回新株予約権(「5 新規発行新株予約権証券(2025年第 7 回新株予約権証券) (1) 募集の条件」の注記において定義します。))とあわせて、個別に又は総称して「本新株予約権」といいます。)の発行を決定しております。2025年第 6 回新株予約権は、2025年 9 月26日付の当社取締役会決議により、発行を決定しており、本プログラムに基づく第 3 回の割当(以下「第 3 回新株予約権第三者割当」といい、第 3 回株式第三者割当とあわせて以下「第 3 回第三者割当」といいます。))として、Cantor Fitzgerald Europe(以下「CFE」といい、Athosとあわせて、個別に又は総称して以下「割当予定先」といいます。))を割当予定先として、発行されるものです。
- 2 申込み及び払込みの方法は、本有価証券届出書の効力発生後に、総数引受契約を締結し、払込期日に上記払込取扱場所へ発行価額の総額を払込むものとします。
- 3 当社は、本有価証券届出書の効力発生後に、CFEとの間で総数引受契約書を締結する予定です。払込期日までにCFEとの間で総数引受契約書を締結しない場合は、第 3 回新株予約権第三者割当に係る割当は行われないこととなります。
- 4 振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。  
株式会社証券保管振替機構  
東京都中央区日本橋兜町 7 番 1 号

## (2) 【新株予約権の内容等】

(訂正前)

&lt; 前略 &gt;

新株予約権の目的となる株式の数	<p>1 . 2025年第6回新株予約権の目的である株式の種類は当社普通株式とし、その総数は282,900株とする。(2025年第6回新株予約権1個の行使により当社が当社普通株式を新たに発行又はこれに代えて当社の有する当社普通株式を処分(以下、当社普通株式の発行又は処分を「交付」という。)する数(以下「交付株式数」という。)は100株とする。)但し、上記当社普通株式数は第1回新株予約権第三者割当における2025年第2回新株予約権と同じ条件で2025年第6回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込数であり、実際数は、本株式の数に0.6を乗じた数を100で除した数(1未満切捨て)とする。また、本欄第2項乃至第4項により交付株式数が調整される場合には、2025年第6回新株予約権の目的である株式の総数は、調整後交付株式数に応じて調整されるものとする。</p>
新株予約権の行使時の払込金額	<p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>1 . 2025年第6回新株予約権の行使に際して出資される財産の価額又は算定方法</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>(2) 2025年第6回新株予約権の行使に際して出資される当社普通株式1株当たりの金銭の額(以下「行使価額」という。)は、当初1,060.2円とする。但し、上記行使価額は第1回新株予約権第三者割当における2025年第2回新株予約権と同じ条件で2025年第6回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込額であり、実際の行使価額は、本割当決議日の直前取引日である2025年9月25日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)とする。</p> <p>2 . 行使価額の調整</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>(2) 行使価額調整式により行使価額の調整を行う場合及びその調整後の行使価額の適用時期については、次に定めるところによる。但し、当社又はその関係会社(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第8項に定める関係会社をいう。)の取締役その他の役員又は使用人に、インセンティブとして、新株予約権、株式又はその他の証券若しくは権利を割り当てる場合を除く。</p> <p>本項第(3)号 に定める時価を下回る払込金額をもって当社普通株式を交付する場合(但し、譲渡制限付株式報酬制度に基づき当社若しくはその関係会社の取締役若しくは従業員に対し当社普通株式を新たに発行し、若しくは当社の保有する当社普通株式を処分する場合、当社の発行した取得請求権付株式、取得条項付株式若しくは取得条項付新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。)の取得と引換えに交付する場合、当社普通株式の交付を請求できる新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。)その他の証券若しくは権利の請求若しくは行使により交付する場合、会社分割、株式交換、株式交付若しくは合併により交付する場合又は当社及びAthosの間で締結する2025年8月18日付の株式発行プログラムの設定に係る契約(以下「株式発行プログラム設定契約」という。)に基づきAthosに対して第三者割当の方法により当社普通株式を発行する場合を除く。)</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>取得請求権付株式であって、その取得と引換えに本項第(3)号 に定める時価を下回る対価をもって当社普通株式を交付する定めがあるものを発行する場合(無償割当ての場合を含む。)、又は本項第(3)号 に定める時価を下回る対価をもって当社普通株式の交付を請求できる新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。)その他の証券若しくは権利(但し、当社取締役会の決議に基づく当社若しくはその関係会社の取締役若しくは従業員に対するストックオプションとしての新株予約権を発行する場合又は当社及びCFEの間で締結する2025年8月18日付の新株予約権発行プログラムの設定に係る契約(以下「新株予約権発行プログラム設定契約」という。)に基づきCFEに対して第三者割当の方法により新株予約権を発行する場合を除く。)を発行する場合(無償割当ての場合を含む。)</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p>



新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額	302,442,732円 (注) 全ての2025年第6回新株予約権が当初行使価額で行使されたと仮定して算出された金額であり、別記「新株予約権の行使時の払込金額」欄第2項により、行使価額が調整された場合には、新株予約権の行使により株式を発行する場合の発行価額の総額は増加又は減少する可能性がある。また、新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合、新株予約権の割当を受けた者がその権利を喪失した場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、当該金額は減少する。また、上記新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額は、第1回新株予約権第三者割当における2025年第2回新株予約権と同じ条件で2025年第6回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込額であり、実際の総額は、本割当決議日の直前取引日である2025年9月25日の東証終値に基づいて決定される。
---------------------------------	---

&lt; 後略 &gt;

(訂正後)

&lt; 前略 &gt;

新株予約権の目的となる株式の数	<p>1 . 2025年第 6 回新株予約権の目的である株式の種類は当社普通株式とし、その総数は325,200株とする。(2025年第 6 回新株予約権 1 個の行使により当社が当社普通株式を新たに発行又はこれに代えて当社の有する当社普通株式を処分(以下、当社普通株式の発行又は処分を「交付」という。)する数(以下「交付株式数」という。))は100株とする。)</p> <p>但し、本欄第 2 項乃至第 4 項により交付株式数が調整される場合には、2025年第 6 回新株予約権の目的である株式の総数は、調整後交付株式数に応じて調整されるものとする。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p>
新株予約権の行使時の払込金額	<p>1 . 2025年第 6 回新株予約権の行使に際して出資される財産の価額又は算定方法</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>(2) 2025年第 6 回新株予約権の行使に際して出資される当社普通株式 1 株当たりの金銭の額(以下「行使価額」という。))は、当初922.5円とする。</p> <p>2 . 行使価額の調整</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>(2) 行使価額調整式により行使価額の調整を行う場合及びその調整後の行使価額の適用時期については、次に定めるところによる。但し、当社又はその関係会社(財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第 8 条第 8 項に定める関係会社をいう。)の取締役その他の役員又は使用人に、インセンティブとして、新株予約権、株式又はその他の証券若しくは権利を割り当てる場合を除く。</p> <p>本項第(3)号 に定める時価を下回る払込金額をもって当社普通株式を交付する場合(但し、譲渡制限付株式報酬制度に基づき当社若しくはその関係会社の取締役若しくは従業員に対し当社普通株式を新たに発行し、若しくは当社の保有する当社普通株式を処分する場合、当社の発行した取得請求権付株式、取得条項付株式若しくは取得条項付新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。))の取得と引換えに交付する場合、当社普通株式の交付を請求できる新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。))その他の証券若しくは権利の請求若しくは行使により交付する場合、会社分割、株式交換、株式交付若しくは合併により交付する場合又は当社及びAthosの間で締結した2025年 8 月18日付の株式発行プログラムの設定に係る契約(以下「株式発行プログラム設定契約」という。))に基づきAthosに対して第三者割当の方法により当社普通株式を発行する場合を除く。)</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p> <p>取得請求権付株式であって、その取得と引換えに本項第(3)号 に定める時価を下回る対価をもって当社普通株式を交付する定めがあるものを発行する場合(無償割当ての場合を含む。))、又は本項第(3)号 に定める時価を下回る対価をもって当社普通株式の交付を請求できる新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。))その他の証券若しくは権利(但し、当社取締役会の決議に基づく当社若しくはその関係会社の取締役若しくは従業員に対するストックオプションとしての新株予約権を発行する場合又は当社及びCFEの間で締結した2025年 8 月18日付の新株予約権発行プログラムの設定に係る契約(以下「新株予約権発行プログラム設定契約」という。))に基づきCFEに対して第三者割当の方法により新株予約権を発行する場合を除く。))を発行する場合(無償割当ての場合を含む。))</p> <p style="text-align: center;">&lt; 中略 &gt;</p>
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額	<p>302,153,076円</p> <p>(注) 全ての2025年第 6 回新株予約権が当初行使価額で行使されたと仮定して算出された金額であり、別記「新株予約権の行使時の払込金額」欄第 2 項により、行使価額が調整された場合には、新株予約権の行使により株式を発行する場合の発行価額の総額は増加又は減少する可能性がある。また、新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合、新株予約権の割当を受けた者がその権利を喪失した場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、当該金額は減少する。</p>

&lt; 後略 &gt;

## 5 【新規発行新株予約権証券(2025年第7回新株予約権証券)】

## (1) 【募集の条件】

(訂正前)

発行数	1,886個(新株予約権1個につき100株)
発行価額の総額	646,898円
発行価格	1個当たり343円(新株予約権の目的である株式1株当たり3.43円)
申込手数料	該当事項はありません。
申込単位	1個
申込期間	2025年10月14日
申込証拠金	該当事項はありません。
申込取扱場所	株式会社A C S L 経営管理ユニット部 東京都江戸川区臨海町三丁目6番4号2階
払込期日	2025年10月14日
割当日	2025年10月14日
払込取扱場所	株式会社りそな銀行 新都心営業部

- (注) 1 当社は、2025年8月18日付の当社取締役会決議により、本プログラムの導入及び本有価証券届出書により募集する2025年第7回新株予約権(以下「2025年第7回新株予約権」といいます。)の発行を決定しております。2025年第7回新株予約権は、第3回新株予約権第三者割当として、CFEを割当予定先として、発行されるものです。
- 2 申込み及び払込みの方法は、本有価証券届出書の効力発生後に、総数引受契約を締結し、払込期日に上記払込取扱場所へ発行価額の総額を払込むものとします。
- 3 当社は、本有価証券届出書の効力発生後に、CFEとの間で総数引受契約書を締結する予定です。払込期日までに割当予定先との間で総数引受契約書を締結しない場合は、第3回新株予約権第三者割当に係る割当は行われないこととなります。
- 4 発行数、発行価額の総額及び発行価格は、第1回新株予約権第三者割当と同じ条件で2025年第7回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込数及び見込額であり、実際の数及び金額は、本新株予約権の発行条件を決定する本割当決議日の取締役会決議において、第三者評価機関が算定した本新株予約権の評価額及び本割当決議日の直前取引日の東証終値に基づいて決定される予定です。
- 5 振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。  
株式会社証券保管振替機構  
東京都中央区日本橋兜町7番1号

(訂正後)

発行数	2,168個(新株予約権 1 個につき100株)
発行価額の総額	552,840円
発行価格	1 個当たり255円(新株予約権の目的である株式 1 株当たり2.55円)
申込手数料	該当事項はありません。
申込単位	1 個
申込期間	2025年10月14日
申込証拠金	該当事項はありません。
申込取扱場所	株式会社A C S L 経営管理ユニット部 東京都江戸川区臨海町三丁目 6 番 4 号 2 階
払込期日	2025年10月14日
割当日	2025年10月14日
払込取扱場所	株式会社りそな銀行 新都心営業部

- (注) 1 当社は、2025年 8 月18日付の当社取締役会決議により、本プログラムの導入及び本有価証券届出書により募集する2025年第 7 回新株予約権(以下「2025年第 7 回新株予約権」といいます。)の発行を決定しております。2025年第 7 回新株予約権は、2025年 9 月26日付の当社取締役会決議により、発行を決定しており、第 3 回新株予約権第三者割当として、CFEを割当予定先として、発行されるものです。
- 2 申込み及び払込みの方法は、本有価証券届出書の効力発生後に、総数引受契約を締結し、払込期日に上記払込取扱場所へ発行価額の総額を払込むものとします。
- 3 当社は、本有価証券届出書の効力発生後に、CFEとの間で総数引受契約書を締結する予定です。払込期日までに割当予定先との間で総数引受契約書を締結しない場合は、第 3 回新株予約権第三者割当に係る割当は行われないこととなります。
- 4 振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。  
株式会社証券保管振替機構  
東京都中央区日本橋兜町 7 番 1 号

## (2) 【新株予約権の内容等】

(訂正前)

&lt; 前略 &gt;

新株予約権の目的となる株式の数	<p>1 . 2025年第7回新株予約権の目的である株式の種類は当社普通株式とし、その総数は188,600株とする。(2025年第7回新株予約権1個の行使により当社が当社普通株式を新たに発行又はこれに代えて当社の有する当社普通株式を処分(以下、当社普通株式の発行又は処分を「交付」という。)する数(以下「交付株式数」という。)は100株とする。)但し、上記当社普通株式数は第1回新株予約権第三者割当における2025年第3回新株予約権と同じ条件で2025年第7回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込数であり、実際の数は、本株式の数に0.4を乗じた数を100で除した数(1未満切捨て)とする。また、本欄第2項乃至第4項により交付株式数が調整される場合には、2025年第7回新株予約権の目的である株式の総数は、調整後交付株式数に応じて調整されるものとする。</p>
新株予約権の行使時の払込金額	<p>1 . 2025年第7回新株予約権の行使に際して出資される財産の価額又は算定方法</p> <p>&lt; 中略 &gt;</p> <p>(2) 2025年第7回新株予約権の行使に際して出資される当社普通株式1株当たりの金銭の額(以下「行使価額」という。)は、当初1,295.8円とする。但し、上記行使価額は第1回新株予約権第三者割当における2025年第3回新株予約権と同じ条件で2025年第7回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込額であり、実際の行使価額は、本割当決議日の直前取引日である2025年9月25日の東証終値の110%に相当する金額(0.1円未満切上げ)とする。</p> <p>&lt; 中略 &gt;</p>
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額	<p>245,034,778円</p> <p>(注) 全ての2025年第7回新株予約権が当初行使価額で行使されたと仮定して算出された金額であり、別記「新株予約権の行使時の払込金額」欄第2項により、行使価額が調整された場合には、新株予約権の行使により株式を発行する場合の発行価額の総額は増加又は減少する可能性がある。また、新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合、新株予約権の割当を受けた者がその権利を喪失した場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、当該金額は減少する。また、上記新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額は、第1回新株予約権第三者割当における2025年第3回新株予約権と同じ条件で2025年第7回新株予約権が発行されたと仮定した場合の見込額であり、実際の総額は、本割当決議日の直前取引日である2025年9月25日の東証終値に基づいて決定される。</p>

&lt; 後略 &gt;

(訂正後)

&lt; 前略 &gt;

新株予約権の目的となる株式の数	1 . 2025年第7回新株予約権の目的である株式の種類は当社普通株式とし、その総数は216,800株とする。(2025年第7回新株予約権1個の行使により当社が当社普通株式を新たに発行又はこれに代えて当社の有する当社普通株式を処分(以下、当社普通株式の発行又は処分を「交付」という。)する数(以下「交付株式数」という。)は100株とする。)但し、本欄第2項乃至第4項により交付株式数が調整される場合には、2025年第7回新株予約権の目的である株式の総数は、調整後交付株式数に応じて調整されるものとする。 < 中略 >
新株予約権の行使時の払込金額	1 . 2025年第7回新株予約権の行使に際して出資される財産の価額又は算定方法 < 中略 > (2) 2025年第7回新株予約権の行使に際して出資される当社普通株式1株当たりの金銭の額(以下「行使価額」という。)は、当初1,127.5円とする。 < 中略 >
新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価額の総額	244,994,840円 (注) 全ての2025年第7回新株予約権が当初行使価額で行使されたと仮定して算出された金額であり、別記「新株予約権の行使時の払込金額」欄第2項により、行使価額が調整された場合には、新株予約権の行使により株式を発行する場合の発行価額の総額は増加又は減少する可能性がある。また、新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合、新株予約権の割当を受けた者がその権利を喪失した場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、当該金額は減少する。

&lt; 後略 &gt;

## 6 【新規発行による手取金の使途】

### (1) 【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
3,141,889,150	133,200,000	3,008,689,150

(注) 1 当社は、2025年8月18日において、第3回第三者割当により発行される本株式及び本新株予約権の他、下記「募集又は売出しに関する特別記載事項」で詳述する第1回第三者割当及び第2回第三者割当により発行される株式及び新株予約権(以下、本株式と当該株式をあわせて、個別に又は総称して「本件株式」といい、本新株予約権と当該新株予約権をあわせて、個別に又は総称して「本件新株予約権」といいます。 )の発行に関する本プログラムについても決議しており、上記の金額は、第1回第三者割当乃至第3回第三者割当(以下「本第三者割当」といいます。 )により発行される本件株式及び本件新株予約権に係る払込金額に加え、本件新株予約権の行使に伴う払込金額を加味したものです。上記払込金額の総額に関して、割当ごとの内訳は以下のとおりとなります。なお、本件新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合及び当社が本件新株予約権を取得し、消却した場合には、上記差引手取概算額は減少します。

第1回第三者割当により発行される本件株式に係る払込金額の総額 499,990,320円

第2回第三者割当により発行される本件株式に係る払込金額の総額 499,985,640円

第3回第三者割当により発行される本件株式に係る払込金額の総額 499,985,640円

第1回第三者割当により発行される本件新株予約権に係る払込金額の総額 3,159,050円

第2回第三者割当により発行される本件新株予約権に係る払込金額の総額 2,900,190円

第3回第三者割当により発行される本件新株予約権に係る払込金額の総額 2,900,190円

第1回第三者割当により発行される本件新株予約権の行使に際して払い込むべき金額 544,318,460円

第2回第三者割当により発行される本件新株予約権の行使に際して払い込むべき金額 544,324,830円

第3回第三者割当により発行される本件新株予約権の行使に際して払い込むべき金額 544,324,830円

2 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

3 発行諸費用の概算額の内訳は、本第三者割当に係る登録免許税、弁護士費用、本件株式の発行にかかわるブレースメントエージェントであるキャンターフィッツジェラルド証券株式会社(住所：東京都港区赤坂五丁目3番1号 赤坂 Biz タワー38階 日本における代表者：村田光央)(以下「キャンターフィッツジェラルド証券」といいます。 )に対する費用、本件新株予約権の公正価値算定費用その他事務費用(有価証券届出書作成費用、払込取扱銀行手数料及び反社チェック調査費用等)の合計です。

4 上記払込金額の総額のうち、第3回第三者割当に係るものは、本件株式の払込金額が、本有価証券届出書の訂正届出書提出日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)であると仮定し、2025年第6回新株予約権の払込金額及び行使価額が、2025年第4回新株予約権と同じであると仮定し、2025年第7回新株予約権の払込金額及び行使価額が、2025年第5回新株予約権と同じであると仮定した場合の見込額であり、実際の金額は、第3回第三者割当における本件株式及び本件新株予約権の発行条件を決定する取締役会決議において、本件株式の払込金額は、当該決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)、2025年第6回新株予約権の行使価額は、当該決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)、2025年第7回新株予約権の行使価額は、当該決議日の直前取引日の東証終値の110%に相当する金額(0.1円未満切上げ)として、それぞれ決定いたします。また、2025年第6回新株予約権及び2025年第7回新株予約権の払込金額は、第三者評価機関が算定した本件新株予約権の評価額と同額に決定いたします。

(訂正後)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
3,141,821,406	133,200,000	3,008,621,406

(注) 1 当社は、2025年8月18日において、第3回第三者割当により発行される本株式及び本新株予約権の他、下記「募集又は売出しに関する特別記載事項」で詳述する第1回第三者割当及び第2回第三者割当により発行される株式及び新株予約権(以下、本株式と当該株式をあわせて、個別に又は総称して「本件株式」といい、本新株予約権と当該新株予約権をあわせて、個別に又は総称して「本件新株予約権」といいます。)の発行に関する本プログラムについても決議しており、上記の金額は、第1回第三者割当乃至第3回第三者割当(以下「本第三者割当」といいます。)により発行される本件株式及び本件新株予約権に係る払込金額に加え、本件新株予約権の行使に伴う払込金額を加味したものです。上記払込金額の総額に関して、割当ごとの内訳は以下のとおりとなります。なお、本件新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合及び当社が本件新株予約権を取得し、消却した場合には、上記差引手取概算額は減少します。

第1回第三者割当により発行される本件株式に係る払込金額の総額 499,990,320円

第2回第三者割当により発行される本件株式に係る払込金額の総額 499,985,640円

第3回第三者割当により発行される本件株式に係る払込金額の総額 499,995,000円

第1回第三者割当により発行される本件新株予約権に係る払込金額の総額 3,159,050円

第2回第三者割当により発行される本件新株予約権に係る払込金額の総額 2,900,190円

第3回第三者割当により発行される本件新株予約権に係る払込金額の総額 2,708,916円

第1回第三者割当により発行される本件新株予約権の行使に際して払い込むべき金額 544,318,460円

第2回第三者割当により発行される本件新株予約権の行使に際して払い込むべき金額 544,324,830円

第3回第三者割当により発行される本件新株予約権の行使に際して払い込むべき金額 544,439,000円

2 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

3 発行諸費用の概算額の内訳は、本第三者割当に係る登録免許税、弁護士費用、本件株式の発行にかかわるブレースメントエージェントであるキャンターフィッツジェラルド証券株式会社(住所：東京都港区赤坂五丁目3番1号 赤坂 Biz タワー38階 日本における代表者：村田光央)(以下「キャンターフィッツジェラルド証券」といいます。)に対する費用、本件新株予約権の公正価値算定費用その他事務費用(有価証券届出書作成費用、払込取扱銀行手数料及び反社チェック調査費用等)の合計です。



## (2) 【手取金の使途】

(訂正前)

上記差引手取概算額3,008百万円の具体的な使途及び支出予定時期は以下のとおりです。

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
機体の開発及び評価等の研究開発費及び量産に関わる事業投資	2,250	2025年9月～2027年12月
海外事業拡大のための研究開発費を含む運転資金	758	2025年9月～2027年12月
合計	3,008	-

- (注) 1 支出予定時期までの資金管理については、当社預金口座で適切に管理する予定であります。
- 2 上記記載は、本プログラム全体で調達される手取金の使途について記載しております。本プログラムの詳細については、下記「募集又は売出しに関する特別記載事項 [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等] (1) 本プログラムの内容」をご参照ください。本プログラム全体で調達される手取金は、本プログラム全体における払込金額の総額の見込額3,141,889,150円から、本プログラム全体に要する発行諸費用の概算額133,200,000円を差し引いた金額である3,008,689,150円を見込んでおります。なお、本プログラム全体における払込金額の総額の見込額3,141,889,150円は、第3回第三者割当に係るものは、本件株式の払込金額が、本有価証券届出書の訂正届出書提出日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)であると仮定し、2025年第6回新株予約権の払込金額及び行使価額が、2025年第4回新株予約権と同じであると仮定し、2025年第7回新株予約権の払込金額及び行使価額が、2025年第5回新株予約権と同じであると仮定した場合の見込額です。実際には、第3回第三者割当の発行条件を決定する取締役会決議において、本件株式の払込金額は、当該決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)、2025年第6回新株予約権及び2025年第7回新株予約権の払込金額は、第三者評価機関が算定した本件新株予約権の評価額と同額、2025年第6回新株予約権の行使価額は、当該決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)、2025年第7回新株予約権の行使価額は、当該決議日の直前取引日の東証終値の110%に相当する金額(0.1円未満切上げ)として確定され、当該金額の確定によって本プログラムによる調達資金の総額、発行諸費用の概算額及び差引手取概算額は増加又は減少することがあります。
- 3 本プログラム全体で調達される手取金のうち、本件株式の発行により調達する手取金の見込額1,366,761,600円については、機体の開発及び評価等の研究開発費及び量産に関わる事業投資に1,025百万円、海外事業拡大のための研究開発費を含む運転資金に341百万円を充当する予定です。かかる見込額は、第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額が本有価証券届出書の訂正届出書提出日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)であると仮定した場合の本件株式の払込金額の総額から本プログラム全体に要する発行諸費用の概算額を差し引いた見込額です。なお、本件新株予約権について、支出予定時期までに行使が行われず、本件新株予約権の行使による資金調達ができない場合、不足分については自己資金の充当、別途の資金調達又は支出予定金額の規模の調整等により対応する予定です。

&lt; 後略 &gt;

(訂正後)

上記差引手取概算額3,008百万円の具体的な使途及び支出予定時期は以下のとおりです。

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
機体の開発及び評価等の研究開発費及び量産に関わる事業投資	2,250	2025年9月～2027年12月
海外事業拡大のための研究開発費を含む運転資金	758	2025年9月～2027年12月
合計	3,008	-

- (注) 1 支出予定時期までの資金管理については、当社預金口座で適切に管理する予定であります。
- 2 上記記載は、本プログラム全体で調達される手取金の使途について記載しております。本プログラムの詳細については、下記「募集又は売出しに関する特別記載事項 [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等] (1) 本プログラムの内容」をご参照ください。
- 3 本プログラム全体で調達される手取金のうち、本件株式の発行により調達する手取金の額1,366,770,960円については、機体の開発及び評価等の研究開発費及び量産に関わる事業投資に1,025百万円、海外事業拡大のための研究開発費を含む運転資金に341百万円を充当する予定です。なお、本件新株予約権について、支出予定時期までに行使が行われず、本件新株予約権の行使による資金調達ができない場合、不足分については自己資金の充当、別途の資金調達又は支出予定金額の規模の調整等により対応する予定です。

&lt; 後略 &gt;

## 【募集又は売出しに関する特別記載事項】

（訂正前）

[ 株式及び新株予約権発行プログラムの内容等 ]

### (1) 本プログラムの内容

本プログラムは、株式発行プログラム設定契約及び新株予約権発行プログラム設定契約に基づき、払込金額の総額最大約15億円相当の本件株式及び行使価額の総額最大約16億円相当の本件新株予約権を、割当予定先に対する第三者割当により発行することを可能とするものです。2025年8月18日及び2025年9月5日付の当社取締役会決議により、本プログラムの導入並びに本第三者割当に係る本件株式及び本件新株予約権の発行条件が決定されております。また、本第三者割当における各回の割当については、当該各回の割当に係る有価証券届出書による届出の効力発生後に、下表に記載される本第三者割当における各回の割当に係る割当決議日における当社取締役会決議によって、当該各回の割当の発行条件が確定し、当社と割当予定先との間で当該各回の割当に係る総数引受契約が締結されます。なお、本プログラムに基づき発行される本件株式のAthosによる引受けは、株式発行プログラム設定契約において、本第三者割当における各回の割当に関して、株式発行プログラム設定契約に定める当社の表明及び保証が株式発行プログラム設定契約締結日及び本第三者割当の各払込期日において重要な点において真実かつ正確であること、株式発行プログラム設定契約締結日から本第三者割当の各払込期日までの間に、当社の運営、資産又は財務状況に重大な悪影響を及ぼす事項が発生していないこと等が条件とされています。また、本プログラムに基づき発行される本件新株予約権のCFEによる引受けは、新株予約権発行プログラム設定契約において、本第三者割当における各回の割当に関して、新株予約権発行プログラム設定契約に定める当社の表明及び保証が新株予約権発行プログラム設定契約締結日及び本第三者割当の各払込期日において真実かつ正確であること、本第三者割当の各払込期日において当社又はその子会社の運営、財務状況又はキャッシュ・フローの状況等に悪影響を及ぼす事項その他の本件新株予約権の発行又は本件新株予約権の行使に基づく当社普通株式の発行を困難にする状況等が発生していない又は発生する見込みがないこと等が条件とされています。

なお、本プログラムにおいて、本件株式については、本第三者割当の各回において、発行価額は各割当決議日の直前取引日における東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)、発行新株式数は500,000,000円を当該発行価額で除した数(100未満切捨て)となるよう設計されております。なお、本プログラムにおいて、本第三者割当における各回の割当において割り当てる本件株式数(以下「各回割当本件株式数」といいます。)の上限を600,700株に設定しているため、第3回第三者割当の発行新株式数は最大で600,700株です。

また、本プログラムにおいて、本件新株予約権については、本第三者割当における各回の割当において、それぞれ2種類の新株予約権が同時に割り当てられる設計であり、各々の本件新株予約権の発行価額は、本プログラムに基づき、各割当決議日までに取得する株式会社赤坂国際会計(本社：東京都港区元赤坂一丁目1番8号、代表者：山本顕三)(以下「赤坂国際会計」といいます。))の本件新株予約権1個の評価額と同額、各々の本件新株予約権の行使価額は、各割当決議日の直前取引日における東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)と110%に相当する金額(0.1円未満切上げ)、各々の本件新株予約権の個数は、行使価額が低い方の本件新株予約権については当該回の各回割当本件株式数に0.6を乗じた数を100で除した数(1未満切捨て)、行使価額が高い方の本件新株予約権については当該回の各回割当本件株式数に0.4を乗じた数を100で除した数(1未満切捨て)となるよう設計されております。なお、各回割当本件株式数の上限は600,700株であるため、第3回第三者割当にて割り当てられる各々の本件新株予約権の個数は、行使価額が低い方の本件新株予約権については最大3,604個、行使価額が高い方の本件新株予約権については最大2,402個となります。したがって、第3回第三者割当にて割り当てられる本件新株予約権の個数は最大で6,006個となるため、第3回第三者割当にて割り当てられる本件新株予約権の潜在株式数は最大で600,600株となります。

本プログラムに基づき、以下の日程及び条件に従い、当社が割当予定先に対して計3回にわたり本件株式及び本件新株予約権を割り当てる予定です。本件株式及び本件新株予約権の発行条件の詳細については、別記「第1 募集要項」及び当社が2025年8月18日付で提出した各有価証券届出書をご参照ください。

	第1回第三者割当	第2回第三者割当	第3回第三者割当
本件株式の払込金額総額	499,990,320円	499,985,640円	最大5.0億円
本件新株予約権の行使価額総額	2025年第2回新株予約権：299,930,580円 2025年第3回新株予約権：244,387,880円	2025年第4回新株予約権：299,934,090円 2025年第5回新株予約権：244,390,740円	2025年第6回新株予約権：最大約3.0億円 2025年第7回新株予約権：最大約2.4億円
割当決議日	2025年8月18日	2025年9月5日	2025年9月26日
払込期日	2025年9月3日	2025年9月22日	2025年10月14日

## (2) 本プログラム導入の目的

< 中略 >

第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額等及び2023年第1回新株予約権の行使価額については、それぞれの発行要項に従い第2回第三者割当の発行条件の決定に伴う調整はされませんが、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額等については、第2回第三者割当の発行条件の決定に伴い、第2回第三者割当に係る払込期日以降、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行要項に従い調整されます。当該調整の詳細については2025年9月5日付「第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額等の調整に関するお知らせ」をご参照ください。また、第3回第三者割当の割当決議日における発行条件の決定に伴い、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債若しくは第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の各転換価額等又は2023年第1回新株予約権の行使価額がそれぞれの発行要項に従い第3回第三者割当に係る払込期日以降に調整される場合には、適時に開示いたします。なお、2023年第1回新株予約権については行使価額修正条項が付されておらず下限行使価額は設けられておりません。

## (3) 本プログラムによる資金調達を選択した理由

< 中略 >

(本資金調達の特徴)

[メリット]

< 中略 >

最大交付株式数の限定

本プログラムにおいて本第三者割当における各回の割当において割り当てられる本件株式には600,700株の上限が定められているため、第3回第三者割当の発行新株式数は最大で600,700株です。また、第3回第三者割当に発行される本件新株予約権の潜在株式数は、最大で600,600株です。したがって、第1回第三者割当及び第2回第三者割当に係る本件株式の発行新株式数及び第1回第三者割当及び第2回第三者割当に係る本件新株予約権の潜在株式数を考慮した場合、本件新株予約権の行使を含め、本プログラムを通じて新規に発行される可能性のある当社普通株式は最大で3,191,500株に限定されています。

< 後略 >

（訂正後）

〔株式及び新株予約権発行プログラムの内容等〕

(1) 本プログラムの内容

本プログラムは、株式発行プログラム設定契約及び新株予約権発行プログラム設定契約に基づき、払込金額の総額最大約15億円相当の本件株式及び行使価額の総額最大約16億円相当の本件新株予約権を、割当予定先に対する第三者割当により発行することを可能とするものです。2025年8月18日、2025年9月5日及び2025年9月26日付の当社取締役会決議により、本プログラムの導入並びに本第三者割当に係る本件株式及び本件新株予約権の発行条件が決定されております。また、本第三者割当における各回の割当については、当該各回の割当に係る有価証券届出書による届出の効力発生後に、下表に記載される本第三者割当における各回の割当に係る割当決議日における当社取締役会決議によって、当該各回の割当の発行条件が確定し、当社と割当予定先との間で当該各回の割当に係る総数引受契約が締結されます。なお、本プログラムに基づき発行される本件株式のAthosによる引受けは、株式発行プログラム設定契約において、本第三者割当における各回の割当に関して、株式発行プログラム設定契約に定める当社の表明及び保証が株式発行プログラム設定契約締結日及び本第三者割当の各払込期日において重要な点において真実かつ正確であること、株式発行プログラム設定契約締結日から本第三者割当の各払込期日までの間に、当社の運営、資産又は財務状況に重大な悪影響を及ぼす事項が発生していないこと等が条件とされています。また、本プログラムに基づき発行される本件新株予約権のCFEによる引受けは、新株予約権発行プログラム設定契約において、本第三者割当における各回の割当に関して、新株予約権発行プログラム設定契約に定める当社の表明及び保証が新株予約権発行プログラム設定契約締結日及び本第三者割当の各払込期日において真実かつ正確であること、本第三者割当の各払込期日において当社又はその子会社の運営、財務状況又はキャッシュ・フローの状況等に悪影響を及ぼす事項その他の本件新株予約権の発行又は本件新株予約権の行使に基づく当社普通株式の発行を困難にする状況等が発生していない又は発生する見込みがないこと等が条件とされています。

なお、本プログラムにおいて、本件株式については、本第三者割当の各回において、発行価額は各割当決議日の直前取引日における株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）における当社普通株式の普通取引の終値（以下「東証終値」といいます。）の90%に相当する金額（0.1円未満切上げ）、発行新株式数は500,000,000円を当該発行価額で除した数（100未満切捨て）となるよう設計されております。

また、本プログラムにおいて、本件新株予約権については、本第三者割当における各回の割当において、それぞれ2種類の新株予約権が同時に割り当てられる設計であり、各々の本件新株予約権の発行価額は、本プログラムに基づき、各割当決議日までに取得する株式会社赤坂国際会計（本社：東京都港区元赤坂一丁目1番8号、代表者：山本顕三）（以下「赤坂国際会計」といいます。）の本件新株予約権1個の評価額と同額、各々の本件新株予約権の行使価額は、各割当決議日の直前取引日における東証終値の90%に相当する金額（0.1円未満切上げ）と110%に相当する金額（0.1円未満切上げ）、各々の本件新株予約権の個数は、行使価額が低い方の本件新株予約権については当該回の本第三者割当における各回の割当において割り当てる本件株式数（以下「各回割当本件株式数」といいます。）に0.6を乗じた数を100で除した数（1未満切捨て）、行使価額が高い方の本件新株予約権については当該回の各回割当本件株式数に0.4を乗じた数を100で除した数（1未満切捨て）となるよう設計されております。

本プログラムに基づき、以下の日程及び条件に従い、当社が割当予定先に対して計3回にわたり本件株式及び本件新株予約権を割り当てる予定です。本件株式及び本件新株予約権の発行条件の詳細については、別記「第1 募集要項」及び当社が2025年8月18日付で提出した各有価証券届出書をご参照ください。

	第1回第三者割当	第2回第三者割当	第3回第三者割当
本件株式の払込金額総額	499,990,320円	499,985,640円	499,995,000円
本件新株予約権の行使価額総額	2025年第2回新株予約権：299,930,580円 2025年第3回新株予約権：244,387,880円	2025年第4回新株予約権：299,934,090円 2025年第5回新株予約権：244,390,740円	2025年第6回新株予約権：299,997,000円 2025年第7回新株予約権：244,442,000円
割当決議日	2025年8月18日	2025年9月5日	2025年9月26日
払込期日	2025年9月3日	2025年9月22日	2025年10月14日

(2) 本プログラム導入の目的

< 中略 >

第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額等及び2023年第1回新株予約権の行使価額については、それぞれの発行要項に従い第3回第三者割当の発行条件の決定に伴う調整はされませんが、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額等については、第3回第三者割当の発行条件の決定に伴い、第3回第三者割当に係る払込期日以降、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行要項に従い調整されます。当該調整の詳細については2025年9月26日付「第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額等の調整に関するお知らせ」をご参照ください。なお、2023年第1回新株予約権については行使価額修正条項が付されておらず下限行使価額は設けられておりません。

(3) 本プログラムによる資金調達を選択した理由

< 中略 >

(本資金調達の特徴)

[メリット]

< 中略 >

最大交付株式数の限定

本プログラムにおいて本第三者割当における各回の割当において割り当てられる本件株式には600,700株の上限が定められており、また、各回に発行される本件新株予約権に係る潜在株式数は、最大で600,600株となるように設計されております。第1回第三者割当乃至第3回第三者割当に係る本件株式の発行新株式数及び第1回第三者割当乃至第3回第三者割当に係る本件新株予約権の潜在株式数を考慮した場合、本件新株予約権の行使を含め、本プログラムを通じて新規に発行される可能性のある当社普通株式は3,074,200株に限定されています。

< 後略 >

### 第3 【第三者割当の場合の特記事項】

#### 1 【割当予定先の状況】

##### (4) 割り当てようとする株式及び新株予約権の数

(訂正前)

Athos	本株式	523,600株	
CFE	2025年第6回新株予約権	3,141個(その目的となる株式	314,100株)
	2025年第7回新株予約権	2,094個(その目的となる株式	209,400株)

(注) 上記株式及び新株予約権の数は、本株式の払込金額が、本有価証券届出書の訂正届出書提出日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)であると仮定し、2025年第6回新株予約権の払込金額及び行使価額が、2025年第4回新株予約権と同じであると仮定し、2025年第7回新株予約権の払込金額及び行使価額が、2025年第5回新株予約権と同じであると仮定した場合の見込数です。

(訂正後)

Athos	本株式	542,000株	
CFE	2025年第6回新株予約権	3,252個(その目的となる株式	325,200株)
	2025年第7回新株予約権	2,168個(その目的となる株式	216,800株)

#### 3 【発行条件に関する事項】

##### (1) 発行価格の算定根拠及び発行条件の合理性に関する考え方

本件株式

(訂正前)

第2回第三者割当に係る本件株式の払込金額は、第2回第三者割当に係る割当決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)である954.9円としています。第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額は、同様に、第3回第三者割当に係る割当決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)となる予定です。割当決議日の直前取引日の東証終値を採用することとしたしたのは、直近の株価が現時点における当社の客観的企業価値を適正に反映していると判断したためです。当社は、上記払込金額の算定根拠につきましては、Athosは割当決議日から払込期日までの約2週間における株価下落リスクを甘受せざるを得ない立場にあること、本件株式発行により希薄化が生じること、本件株式発行によって迅速かつ確実に資金調達を行うことで中長期的な株主価値の向上が見込まれること等も総合的に勘案し、ディスカウント率を含め、Athosとも十分に協議の上、第2回第三者割当に係る本件株式の払込金額を決定いたしました。第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額については第3回第三者割当に係る割当決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)とすることを2025年8月18日付で決定しております。なお、第2回第三者割当に係る本件株式の払込金額は、第2回第三者割当に係る割当決議日の直前取引日までの1ヶ月間(2025年8月5日から2025年9月4日)の終値平均値1,154円(1円未満四捨五入。以下同様。)に対し17.25%(0.01%未満四捨五入。以下同様。)のディスカウント、同3ヶ月間(2025年6月5日から2025年9月4日)の終値平均値1,292円に対し26.09%のディスカウント、同6ヶ月間(2025年3月5日から2025年9月4日)の終値平均値1,168円に対し18.24%のディスカウントとなっております。

また、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」では、上場会社が第三者割当による株式の発行を行う場合、その払込金額は株式の発行に係る取締役会決議日の直前取引日の株価に0.9を乗じた額以上の価額であることが要請されているところ、第1回第三者割当に係る本件株式の払込金額は当該指針に準拠しております。第2回第三者割当については、「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に定める「株式の発行に係る取締役会決議の直前日の価額」を基準として払込金額を算定しており、第3回第三者割当についても当該価額を基準として払込金額を算定いたします。この点、第2回第三者割当及び第3回第三者割当の割当決議日はそれぞれ2025年9月5日及び2025年9月26日である一方、これらの実施は2025年8月18日に公表されています。そのため、一般的な第三者割当増資と異なり、「株式の発行に係る取締役会決議の直前日の価額」は第三者割当増資が公表される前の価額ではありませんが、当社は、上記各割当決議日の直前取引日の東証終値は、その時点での当社の価値を反映するものとして最も適切であると考えており、払込金額をその90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)とすることは、「第三者割当増資の取扱いに関する指針」の趣旨を踏まえ一定の配慮をした払込金額の算定根拠であると考えております。したがって、当社は、本第三者割当のいずれについても、特に有利な払込金額に該当しないものと判断しております。

なお、当社監査等委員会から、上記算定根拠による第2回第三者割当に係る本件株式の払込金額は当社普通株式の価値を表す客観的な値である市場価格を基準にし、一義的・客観的に算定されている旨、及びそのようにして決められた価格は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に配慮して算定されていることから、Athosに特に有利な金額には該当せず、発行手続は適法である旨の意見を得ております。なお、第3回第三者割当については、第3回第三者割当に係る割当決議日に当社監査等委員会から改めて意見を取得する予定です。

(訂正後)

第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額は、第3回第三者割当に係る割当決議日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)である922.5円としています。割当決議日の直前取引日の東証終値を採用することとしたしたのは、直近の株価が現時点における当社の客観的企業価値を適正に反映していると判断したためです。当社は、上記払込金額の算定根拠につきましては、Athosは割当決議日から払込期日までの約2週間における株価下落リスクを甘受せざるを得ない立場にあること、本件株式発行により希薄化が生じること、本件株式発行によって迅速かつ確実に資金調達を行うことで中長期的な株主価値の向上が見込まれること等も総合的に勘案し、ディスカウント率を含め、Athosとも十分に協議の上、第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額を決定いたしました。なお、第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額は、第3回第三者割当に係る割当決議日の直前取引日までの1ヶ月間(2025年8月26日から2025年9月25日)の終値平均値1,071円(1円未満四捨五入。以下同様。)に対し13.87%(0.01%未満四捨五入。以下同様。)のディスカウント、同3ヶ月間(2025年6月26日から2025年9月25日)の終値平均値1,199円に対し23.06%のディスカウント、同6ヶ月間(2025年3月26日から2025年9月25日)の終値平均値1,176円に対し21.56%のディスカウントとなっております。

また、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」では、上場会社が第三者割当による株式の発行を行う場合、その払込金額は株式の発行に係る取締役会決議日の直前取引日の株価に0.9を乗じた額以上の価額であることが要請されているところ、第1回第三者割当に係る本件株式の払込金額は当該指針に準拠しております。第2回第三者割当については、「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に定める「株式の発行に係る取締役会決議の直前日の価額」を基準として払込金額を算定しており、第3回第三者割当についても当該価額を基準として払込金額を算定しております。この点、第2回第三者割当及び第3回第三者割当の割当決議日はそれぞれ2025年9月5日及び2025年9月26日である一方、これらの実施は2025年8月18日に公表されています。そのため、一般的な第三者割当増資と異なり、「株式の発行に係る取締役会決議の直前日の価額」は第三者割当増資が公表される前の価額ではありませんが、当社は、上記各割当決議日の直前取引日の東証終値は、その時点での当社の価値を反映するものとして最も適切であると考えており、払込金額をその90%に相当する金額(0.1円未満切上げ)とすることは、「第三者割当増資の取扱いに関する指針」の趣旨を踏まえ一定の配慮をした払込金額の算定根拠であると考えております。したがって、当社は、本第三者割当のいずれについても、特に有利な払込金額に該当しないものと判断しております。

なお、当社監査等委員会から、上記算定根拠による第3回第三者割当に係る本件株式の払込金額は当社普通株式の価値を表す客観的な値である市場価格を基準にし、一義的・客観的に算定されている旨、及びそのようにして決められた価格は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に配慮して算定されていることから、Athosに特に有利な金額には該当せず、発行手続は適法である旨の意見を得ております。

#### 本件新株予約権

(訂正前)

当社は、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の各発行要項及びCFEとの間で締結した新株予約権発行プログラム設定契約に定められた諸条件を考慮した第2回第三者割当に係る本件新株予約権の価値評価を第三者評価機関である赤坂国際会計に依頼しました。赤坂国際会計は、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の各発行要項及び新株予約権発行プログラム設定契約に定められた諸条件を考慮し、一般的な価格算定モデルであるモンテカルロ・シミュレーションを基礎として、評価基準日(2025年9月4日)の市場環境やCFEの権利行使行動等を考慮した一定の前提(評価基準日時点の当社の株価(1,061円)、予定配当額(0円)、無リスク利子率(0.9%)及びボラティリティ(62.2%)、当社は資金調達需要に基づき本件新株予約権の行使停止及び取得を実施せず、CFEによる権利行使を促すものとする、CFEはかかる当社の行動を受けて、株価が権利行使価額を上回っている限り、市場出来高の一定割合の株数の範囲内でただちに権利行使を行なうものとする等)を置き、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の評価を実施しています。当社は、当該算定機関が上記前提条件を基に算定した評価額(2025年第4回新株予約権については新株予約権1個当たり746円、2025年第5回新株予約権については新株予約権1個当たり266円)を参考に、CFEとの間での協議を経て、第2回第三者割当に係る本件新株予約権のうち、2025年第4回新株予約権の1個の払込金額を当該評価額と同額の746円、2025年第5回新株予約権の1個の払込金額を当該評価額と同額の266円としています。第2回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額の決定にあたっては、当該算定機関が公正な評価額に影響を及ぼす可能性のある事象を前提として考慮し、新株予約権の評価額の算定手法として一般的に用いられているモンテカルロ・シミュレーションを用いて公正価値を算定していることから、当該算定機関の算定結果は合理的な公正価格であると考えられるところ、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額は算定結果である評価額と同額であるため、特に有利な払込金額には該当せず、適正かつ妥当な価額であると判断いたしました。なお、第3回第三者割当については、第3回第三者割当に係る割当決議日までに赤坂国際会計から改めて価値評価を取得し、当該評価額を元に第3回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額を決定する予定であるため、同様に特に有利な払込金額に該当せず、適正かつ妥当な価格であると考えております。

また、当社監査等委員会から、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の発行条件は、当社及びCFEから独立した第三者算定機関である赤坂国際会計が第2回第三者割当に係る本件新株予約権の算定を行っていること、赤坂国際会計による第2回第三者割当に係る本件新株予約権の価格算定方法は金融工学により一般的に認められた合理的な方法であること、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の評価額に影響を及ぼす可能性のある主要な事実をその評価の基礎とし、その算定過程及び前提条件等に関して不合理な点は見当たらないこと、第2回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額はかかる評価額と同額であることから、CFEに特に有利な金額ではなく適法である旨の意見を得ております。なお、第3回第三者割当については、第3回第三者割当に係る割当決議日に当社監査等委員会から改めて意見を取得する予定です。



(訂正後)

当社は、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の各発行要項及びCFEとの間で締結した新株予約権発行プログラム設定契約に定められた諸条件を考慮した第3回第三者割当に係る本件新株予約権の価値評価を第三者評価機関である赤坂国際会計に依頼しました。赤坂国際会計は、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の各発行要項及び新株予約権発行プログラム設定契約に定められた諸条件を考慮し、一般的な価格算定モデルであるモンテカルロ・シミュレーションを基礎として、評価基準日(2025年9月25日)の市場環境やCFEの権利行使行動等を考慮した一定の前提(評価基準日時点の当社の株価(1,025円)、予定配当額(0円)、無リスク利子率(1.0%)及びボラティリティ(62.0%)、当社は資金調達需要に基づき本件新株予約権の行使停止及び取得を実施せず、CFEによる権利行使を促すものとする、CFEはかかる当社の行動を受けて、株価が権利行使価額を上回っている限り、市場出来高の一定割合の株数の範囲内でただちに権利行使を行なうものとする等)を置き、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の評価を実施しています。当社は、当該算定機関が上記前提条件を基に算定した評価額(2025年第6回新株予約権については新株予約権1個当たり663円、2025年第7回新株予約権については新株予約権1個当たり255円)を参考に、CFEとの間での協議を経て、第3回第三者割当に係る本件新株予約権のうち、2025年第6回新株予約権の1個の払込金額を当該評価額と同額の663円、2025年第7回新株予約権の1個の払込金額を当該評価額と同額の255円としています。第3回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額の決定にあたっては、当該算定機関が公正な評価額に影響を及ぼす可能性のある事象を前提として考慮し、新株予約権の評価額の算定手法として一般的に用いられているモンテカルロ・シミュレーションを用いて公正価値を算定していることから、当該算定機関の算定結果は合理的な公正価格であると考えられるところ、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額は算定結果である評価額と同額であるため、特に有利な払込金額には該当せず、適正かつ妥当な価額であると判断いたしました。

また、当社監査等委員会から、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の発行条件は、当社及びCFEから独立した第三者算定機関である赤坂国際会計が第3回第三者割当に係る本件新株予約権の算定を行っていること、赤坂国際会計による第3回第三者割当に係る本件新株予約権の価格算定方法は金融工学により一般的に認められた合理的な方法であること、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の評価額に影響を及ぼす可能性のある主要な事実をその評価の基礎とし、その算定過程及び前提条件等に関して不合理な点は見当たらないこと、第3回第三者割当に係る本件新株予約権の払込金額はかかる評価額と同額であることから、CFEに特に有利な金額ではなく適法である旨の意見を得ております。

## (2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

(訂正前)

第2回第三者割当により発行される本件株式の数(523,600株)に第2回第三者割当により発行される本件新株予約権が全て行使された場合に交付される株式数(523,500株)を合算した総株式数は1,047,100株(議決権数10,471個)であり、2025年6月30日現在の当社発行済株式総数15,686,750株及び議決権数156,476個を分母とする希薄化率は6.68%(議決権ベースの希薄化率は6.69%)に相当します。また、本プログラムを通じて発行される本件株式の発行新株式数の合計は最大で1,595,900株(議決権数15,959個)、本プログラムを通じて発行される本件新株予約権の潜在株式数の合計は最大で1,595,600株(議決権数15,956個)であるため、本件株式の発行及び本件新株予約権の行使を含めて本プログラムを通じて新規に発行される可能性のある当社普通株式は全体で最大3,191,500株(議決権数31,915個)であり、2025年6月30日現在の当社発行済株式総数15,686,750株及び議決権数156,476個を分母とする希薄化率は20.35%(議決権ベースの希薄化率は20.40%)未満に限定されておりますが、一定の希薄化が生じます。

しかしながら、当社にとって本第三者割当による資金調達を実行する重要性は極めて高く、本第三者割当の規模はかかる資金調達の必要性に照らして最低限必要と考えられる規模に設定されています。また、本第三者割当は、他の資金調達方法との比較においても、最も適切な資金調達手法と考えられ、更に上記「(1) 発行価格の算定根拠及び発行条件の合理性に関する考え方」に記載のとおり、払込金額には合理性が認められます。以上の事情を踏まえれば、当該希薄化が株主の皆様と与える影響を考慮してもなお、本第三者割当には必要性及び相当性が認められると考えております。

(訂正後)

第3回第三者割当により発行される本件株式の数(542,000株)に第3回第三者割当により発行される本件新株予約権が全て行使された場合に交付される株式数(542,000株)を合算した総株式数は1,084,000株(議決権数10,840個)であり、2025年6月30日現在の当社発行済株式総数15,686,750株及び議決権数156,476個を分母とする希薄化率は6.91%(議決権ベースの希薄化率は6.93%)に相当します。また、本プログラムを通じて発行される本件株式の発行新株式数の合計は1,537,200株(議決権数15,372個)、本プログラムを通じて発行される本件新株予約権の潜在株式数の合計は1,537,000株(議決権数15,370個)であるため、本件株式の発行及び本件新株予約権の行使を含めて本プログラムを通じて新規に発行される可能性のある当社普通株式は全体で3,074,200株(議決権数30,742個)であり、2025年6月30日現在の当社発行済株式総数15,686,750株及び議決権数156,476個を分母とする希薄化率は19.60%(議決権ベースの希薄化率は19.65%)未満に限定されておりますが、一定の希薄化が生じます。

しかしながら、当社にとって本第三者割当による資金調達を実行する重要性は極めて高く、本第三者割当の規模はかかる資金調達の必要性に照らして最低限必要と考えられる規模に設定されています。また、本第三者割当は、他の資金調達方法との比較においても、最も適切な資金調達手法と考えられ、更に上記「(1) 発行価格の算定根拠及び発行条件の合理性に関する考え方」に記載のとおり、払込金額には合理性が認められます。以上の事情を踏まえれば、当該希薄化が株主の皆様に与える影響を考慮してもなお、本第三者割当には必要性及び相当性が認められると考えております。

## 5 【第三者割当後の大株主の状況】

(訂正前)

上記「募集又は売出しに関する特別記載事項 [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等] (1) 本プログラムの内容」に記載のとおり、第3回株式第三者割当について本有価証券届出書の訂正届出書提出日の直前取引日の東証終値を前提とした場合、本プログラムに基づき新たに発行される当社普通株式の数は1,518,800株(議決権数15,188個)、第3回新株予約権第三者割当について第2回新株予約権第三者割当と同じ条件を前提とした場合、当社新株予約権15,185個の目的となる当社普通株式に係る議決権数は15,185個です。これらが全て同時に発行されたと仮定した場合の第三者割当後の大株主の状況は以下のとおりです。ただし、上記「募集又は売出しに関する特別記載事項 [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等] (1) 本プログラムの内容」に記載のとおり、本プログラムにおいて、当社普通株式及び当社新株予約権は、第1回第三者割当から第3回第三者割当に分けて発行されるものであるため、これらが全て同時に発行されることはありません。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	総議決権数に 対する所有議 決権数の割合 (%)	割当後の 所有株式数 (千株)	割当後の総議 決権数に対す る所有議決権 数の割合(%)
Athos Asia Event Driven Master Fund	PO Box309, Ugland House South Church Street, George Town, Grand Cayman KY1-1104, Cayman Islands			1,518	8.13
Cantor Fitzgerald Europe	5, Churchill Place, Canary Wharf, London, United Kingdom E14 5HU			1,518	8.13
日本郵政キャピタル(株)	東京都千代田区大手町2丁目3番 1号	1,259	8.05	1,259	6.74
野波 健蔵	東京都町田市	1,200	7.67	1,200	6.42
IGLOBE PLATINUM FUND PTE. LTD.(常任代 理人 みずほ証券(株))	11 BIOPOLIS WAY HELIOS #09-03 SINGAPORE 138667 (東京都千代田区大手町1丁目5 - 1 大手町ファーストスクエ ア)	871	5.57	871	4.66
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL(常任代 理人 ゴールドマン・ サックス証券(株))	PLUMTREE COURT, 25 SHOE LANE, LONDON EC4A 4AU, U.K. (東京都港区虎ノ門2丁目6番1 号 虎ノ門ヒルズステーションタ ワー)	753	4.81	753	4.03
(株)菊池製作所	東京都八王子市美山町2161番21	500	3.20	500	2.68
早川 研介	東京都中央区	263	1.69	263	1.41
源利(株)	兵庫県西宮市苦楽園一番町8-3 1	226	1.44	226	1.21
菊池 功	東京都八王子市	182	1.16	182	0.97
計		5,256	33.59	8,293	44.39

&lt; 中略 &gt;

なお、本有価証券届出書の訂正届出書提出日の直前取引日の東証終値を前提とした場合、第3回第三者割当により新たに発行される当社普通株式の数は523,600株（議決権数5,236個）、第2回新株予約権第三者割当と同じ条件を前提とした場合、第3回第三者割当により新たに発行される当社新株予約権5,235個の目的となる当社普通株式に係る議決権数は5,235個であり、それに基づく第三者割当後の大株主の状況は以下のとおりです。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	総議決権数 に対する所 有議決権数 の割合(%)	割当後の 所有株式数 (千株)	割当後の総議 決権数に対す る所有議決権 数の割合(%)
日本郵政キャピタル(株)	東京都千代田区大手町2丁目3番1号	1,259	8.05	1,259	7.54
野波 健蔵	東京都町田市	1,200	7.67	1,200	7.19
IGLOBE PLATINUM FUND PTE. LTD.(常任代 理人 みずほ証券(株))	11 BIOPOLIS WAY HELIOS #09-03 SINGAPORE 138667 (東京都千代田区大手町1丁目5 - 1 大手町ファーストスクエ ア)	871	5.57	871	5.22
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL(常任代 理人 ゴールドマン・ サックス証券(株))	PLUMTREE COURT, 25 SHOE LANE, LONDON EC4A 4AU, U.K. (東京都港区虎ノ門2丁目6番1 号 虎ノ門ヒルズステーションタ ワー)	753	4.81	753	4.51
Athos Asia Event Driven Master Fund	PO Box309, Ugland House South Church Street, George Town, Grand Cayman KY1-1104, Cayman Islands			523	3.14
Cantor Fitzgerald Europe	5, Churchill Place, Canary Wharf, London, United Kingdom E14 5HU			523	3.14
(株)菊池製作所	東京都八王子市美山町2161番21	500	3.20	500	2.99
早川 研介	東京都中央区	263	1.69	263	1.58
源利(株)	兵庫県西宮市苦楽園一番町8-3 1	226	1.44	226	1.35
菊池 功	東京都八王子市	182	1.16	182	1.09
計		5,256	33.59	6,303	37.76

< 後略 >

(訂正後)

上記「募集又は売出しに関する特別記載事項 [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等] (1) 本プログラムの内容」に記載のとおり、本プログラムに基づき新たに発行される当社普通株式の数は1,537,200株(議決権数15,372個)、当社新株予約権15,370個の目的となる当社普通株式に係る議決権数は15,370個です。これらが全て同時に発行されたと仮定した場合の第三者割当後の大株主の状況は以下のとおりです。ただし、上記「募集又は売出しに関する特別記載事項 [株式及び新株予約権発行プログラムの内容等] (1) 本プログラムの内容」に記載のとおり、本プログラムにおいて、当社普通株式及び当社新株予約権は、第1回第三者割当から第3回第三者割当に分けて発行されるものであるため、これらが全て同時に発行されることはありません。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	総議決権数に 対する所有議 決権数の割合 (%)	割当後の 所有株式数 (千株)	割当後の総議 決権数に對す る所有議決権 数の割合(%)
Athos Asia Event Driven Master Fund	PO Box309, Ugland House South Church Street, George Town, Grand Cayman KY1-1104, Cayman Islands			<u>1,537</u>	<u>8.21</u>
Cantor Fitzgerald Europe	5, Churchill Place, Canary Wharf, London, United Kingdom E14 5HU			<u>1,537</u>	<u>8.21</u>
日本郵政キャピタル(株)	東京都千代田区大手町2丁目3番 1号	1,259	8.05	1,259	<u>6.73</u>
野波 健蔵	東京都町田市	1,200	7.67	1,200	<u>6.41</u>
IGLOBE PLATINUM FUND PTE. LTD.(常任代 理人 みずほ証券(株))	11 BIOPOLIS WAY HELIOS #09-03 SINGAPORE 138667 (東京都千代田区大手町1丁目5 - 1 大手町ファーストスクエ ア)	871	5.57	871	<u>4.65</u>
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL(常任代 理人 ゴールドマン・ サックス証券(株))	PLUMTREE COURT, 25 SHOE LANE, LONDON EC4A 4AU, U.K. (東京都港区虎ノ門2丁目6番1 号 虎ノ門ヒルズステーションタ ワー)	753	4.81	753	<u>4.02</u>
(株)菊池製作所	東京都八王子市美山町2161番21	500	3.20	500	<u>2.67</u>
早川 研介	東京都中央区	263	1.69	263	1.41
源利(株)	兵庫県西宮市苦楽園一番町8-3 1	226	1.44	226	1.21
菊池 功	東京都八王子市	182	1.16	182	0.97
計		5,256	33.59	<u>8,330</u>	<u>44.49</u>

&lt; 中略 &gt;

なお、第3回第三者割当により新たに発行される当社普通株式の数は542,000株(議決権数5,420個)、当社新株予約権5,420個の目的となる当社普通株式に係る議決権数は5,420個であり、それに基づく第三者割当後の大株主の状況は以下のとおりです。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	総議決権数 に対する所 有議決権数 の割合(%)	割当後の 所有株式数 (千株)	割当後の総議 決権数に対す る所有議決権 数の割合(%)
日本郵政キャピタル(株)	東京都千代田区大手町2丁目3番1号	1,259	8.05	1,259	<u>7.53</u>
野波 健蔵	東京都町田市	1,200	7.67	1,200	<u>7.17</u>
IGLOBE PLATINUM FUND PTE. LTD.(常任代 理人 みずほ証券(株))	11 BIOPOLIS WAY HELIOS #09-03 SINGAPORE 138667 (東京都千代田区大手町1丁目5 - 1 大手町ファーストスクエ ア)	871	5.57	871	<u>5.21</u>
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL(常任代 理人 ゴールドマン・ サックス証券(株))	PLUMTREE COURT, 25 SHOE LANE, LONDON EC4A 4AU, U.K. (東京都港区虎ノ門2丁目6番1 号 虎ノ門ヒルズステーションタ ワー)	753	4.81	753	<u>4.50</u>
Athos Asia Event Driven Master Fund	PO Box309, Ugland House South Church Street, George Town, Grand Cayman KY1-1104, Cayman Islands			<u>542</u>	<u>3.24</u>
Cantor Fitzgerald Europe	5, Churchill Place, Canary Wharf, London, United Kingdom E14 5HU			<u>542</u>	<u>3.24</u>
(株)菊池製作所	東京都八王子市美山町2161番21	500	3.20	500	2.99
早川 研介	東京都中央区	263	1.69	263	1.58
源利(株)	兵庫県西宮市苦楽園一番町8-3 1	226	1.44	226	1.35
菊池 功	東京都八王子市	182	1.16	182	1.09
計		5,256	33.59	<u>6,340</u>	<u>37.89</u>

< 後略 >